

第5学年 家庭科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要で基礎的なことを理解し、それらに係る技能を身に付ける。
- 日常生活の中から問題を見つけ出し、課題を設定し、様々な解決方法を考え、表現することができる。また、その実践を評価、改善するなどの課題解決力をつける。
- 家庭生活を大切にすることをもち、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくするための工夫をしようとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「わたしたちの家庭科」	(開隆堂)
副教材	わようれんしゅうぬの 和洋練習布	ぶんけいどう (文溪堂)
	エプロン	しんがくしゃ にほんひょうじゅん あおばしゅっぱん ぶんけいどう (新学社 日本標準 青葉出版 文溪堂)

持ち物			
教科書	ファイル	裁縫セット	タブレット

【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝えあいましょう。
- ワークシートは、学習内容、気づいたこと、これからの生活に取り入れたいことなどを工夫して書きましょう。
- 安全に気を付けて作業しましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前 期	こうき 後 期
1. 毎日の生活を見つめてみよう 2. クッキング はじめのいっぽ 3. ソーイング はじめのいっぽ 4. 整理整頓で快適に 5. できるよ 家庭のしごと	6. ミシンでソーイング 7. 食べてげんきに 8. 生活をささるものかね 9. 着方のくふうで快適に 10. 暖かい住まい方で快適に 11. いっしょに「ほっとタイム」 ※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法

ひょうか かんてん 評価の観点			ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法		
技能知識・ のしき	わかる・ できる	いしょくじゅう き そてき ちしき ぎのう りかい み つ 衣食住について基礎的な知識・技能を理解し、身に付ける。	はつげん はつびよう じゅぎよう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト	ワークシート	わ ようれんしゅぶの 和洋練習布 ナップザック
・思考・ 表現判断	ひょうげん 表現する	にちじょうせいかつ なか もんだい み だ かだい せってい 日常生活の中から問題を見い出して課題を設定し、 かいけつ ちから み つ 解決する力を身に付ける。	はつげん はつびよう じゅぎよう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト	ワークシート	
取組む態度 主体的に学習に	たいど 態度	しゅたいてき かてい がくしゅう と く 主体的に家庭の学習に取り組む。 ぎのうしゅうとく こんき と く ・技能習得に根気よく取り組む。 がくしゅう ・学習したことをふまえて、家庭でも実践しようとしたり、 かぞく ちいき ひとびと かか ところ 家族や地域の人々との関わりをよりよくしようと試みた り、次の課題を考えようとする。	はつげん はつびよう じゅぎよう ようす 発言・発表 授業の様子	ふりかえり	ワークシート